

# 相模原消防で救急搬送された患者さんへ

北里大学病院及び相模原市消防局では下記の臨床研究を行っています。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	救急医療における映像伝送システムを用いた多施設前向き観察研究 (B22-244)
研究責任者 (所属・職位)	北里大学医学部救命救急医学 助教 服部潤
相模原市消防局の研究責任者	相模原市消防局警防部 救急課 永瀬豊
本研究の概要・背景・目的	電話や口頭で行っていた救急診療における情報伝達を、新たに開発したセキュリティを担保したデジタルデータによる医療情報伝送システムを用いてビデオ通話で行い、その忍容性を検証することが目的です。
調査データ 該当期間	研究機関の長の許可日から 2025 年 3 月 31 日における症例が対象です。
対象となる患者さん	①北里ドクターカーが要請され、治療対象となった患者さん ②北里大学病院に搬送予定の患者さん ③相模原市消防局に救急通報をした通報者を対象とし、同意を得られた患者さん、通報者に対して行います。
研究の方法 (使用する試料等)	研究機関の長の許可日から 2025 年 8 月 31 日までの北里大学病院の電子カルテ及び相模原消防局搬送記録に記載のある診療記録、搬送記録を利用します。 使用した消防職員・医療従事者に対するアンケート調査も行います。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	相模原市消防から北里大学病院に映像伝送を用いて個人情報提供されますが、保管されることはなく、研究には使用されません。 提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学病院・病院長 高相晶士 映像伝送は S L 証明書を用いた暗号化通信を行っており、仮に W i F i のアクセスポイントなど中継機器等で通信を盗聴したとしても、暗号化されたデータを複合化することができないため、第三者が通信内容を読み取ることはできません。
個人情報の取り扱い	映像伝送を通じて提供する個人情報項目は、 ・氏名、電話番号、生年月日、性別、住所、症状、バイタルサイン、傷病者に関する映像が含まれますが、これらは保管されることはなく破棄されます。 電子カルテや搬送記録にある通常の診療の範囲内で収集した個人情報を研究のために用いることがあります。本人が特定されるように公表することはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は研究費（学内研究費、科研費、財団助成金、消防庁研究費）を使用する。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会にて審査を受け適切に管理されます。 VISUAL TALK、電子資格認証システムについては開発費の一部をソフトバンク株式会社および凸版印刷株式会社が負担します。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

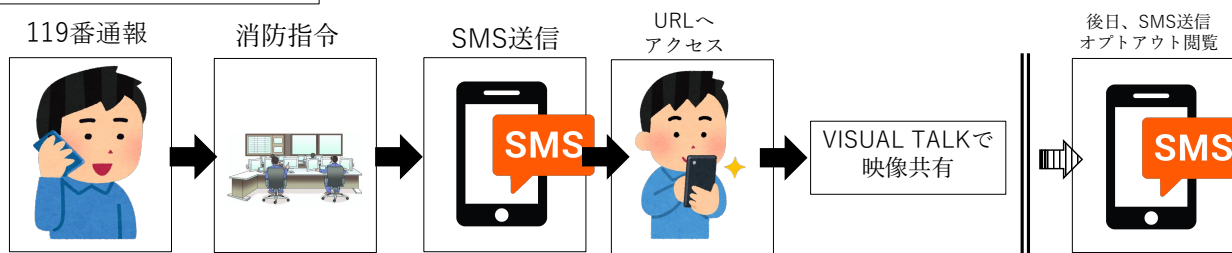
所属・職位：北里大学医学部 救命救急医学 助教

担当者：服部 潤 (ハットリ ジュン)

電話：042-778-8128

備考

### 通報者～消防指令での映像伝送



### 救急隊～医療機関での映像伝送

